

令和2年度 五泉市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証結果

A：想定を上回る効果があった  
 B：想定どおりの効果があった  
 C：想定を下回る効果しかなかった

(単位：円)

No.	担当課	交付対象事業名	事業の概要	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費 (実績)	交付金 充当額	実施状況 (事業実績)	効果	効果検証 (事業の成果・評価)
1	総務課	備蓄品確保事業	地域医療のひっ迫を防ぎ、医療提供体制を維持するため、備蓄品(消毒液)を確保し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備える。	R2. 4. 17	R2. 5. 8	990,000	900,000	・消毒液(10L) 30個	B	感染防止対策用品を購入したことによって、地域医療提供体制を維持し、感染拡大防止につながった。
2	総務課	備蓄品確保事業	地域医療のひっ迫を防ぎ、医療提供体制を維持するため、備蓄品(消毒液・マスク)を確保し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備える。	R2. 4. 28	R2. 6. 1	5,170,000	4,700,000	・消毒液(10L) 70個 ・マスク(50枚) 1,000箱	B	感染防止対策用品を購入したことによって、地域医療提供体制を維持し、感染拡大防止につながった。
3	総務課	公共施設安全・安心確保事業	新型コロナウイルス感染症の予防対策として、避難所や公共施設等の安全確保のため、避難所用間仕切り・段ボールベッド、非接触型体温計などを備える。	R2. 6. 12	R3. 3. 18	42,726,815	38,900,000	・間仕切り 1,020個 ・段ボールベッド 255個 ・非接触型体温計 50個 ・空気清浄機 16台 ・その他消耗品	B	公共施設等での感染症対策の環境が整備され、感染リスクが軽減された。
4	高齢福祉課	公共的空間安全・安心確保事業	老人福祉施設での感染予防対策を実施することにより、事業者及び利用者が安心して利用できる環境を確保する。	R2. 5. 18	R2. 9. 18	150,040	100,000	・消毒液 弱酸性電解水100×3個 消毒用アルコール10×40本 ・非接触型体温計 10個	B	老人福祉施設での手指消毒や体温チェック等の感染予防対策の実施により、施設利用者や事業参加者が安心して利用することができた。
5	農林課	必需物品供給事業	農作業用のマスクを農家組合に加入している農家へ配布し、農作業中のマスク着用を推進する。	R2. 4. 28	R2. 5. 14	1,155,000	1,100,000	・ウオッシュャブルマスク 4,100セット	B	マスクが入手困難の中、農繁期を迎える農業者が安心して農作業に取り組めることに寄与した。
6	消防本部	社会システム維持のための衛生確保事業	救急・救助活動における衛生を確保するために必要な物品を配備し、感染リスクを軽減する。	R2. 6. 1	R3. 3. 31	5,832,853	5,300,000	・感染防護カバーオールセット、感染防止衣上下、非接触型体温計、パルスオキシメーター、電子血圧計、車載オゾン発生装置、除染用テント、オゾン水生成装置、ポリエチレン手袋、消毒液、エタノール、紙ウエス、手洗用洗剤一式、加湿器消耗品一式、パーテーション、ロールシート、シューズカバー、N95マスク、ゴーグル	B	感染防止資器材の充実により指針に基づく救急業務を継続できた。また、救急活動による隊員の感染もなく、感染防御に一定の効果があった。
7	学校教育課	学校保健用品整備事業	児童生徒及び教職員へのマスクの配布や、小中学校への消毒液、非接触型体温計の配布により、学校での感染リスクを軽減し、安全・安心な学校生活の実現を図る。	R2. 4. 3	R3. 3. 31	2,669,772	2,400,000	・マスク 4,000枚 ・マスク用ガーゼ 8,000枚 ・消毒液 ・非接触型体温計 37本 ・学校検診用手袋等	B	感染対策用品が不足する中、マスク・消毒液等を整備したことで学校での感染リスクを軽減し、安全・安心な学校生活の実現に一定の効果があった。
8	財政課	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設に網戸を設置し、換気体制を強化することで密閉空間を解消し感染拡大を防止する。	R2. 7. 17	R2. 12. 28	32,797,435	29,800,000	・網戸設置 38施設 1,299箇所	B	公共施設に網戸を設置し、換気体制を強化したことにより、クラスター発生のリスクが高まる「三密」の一つである密閉空間の解消に効果があった。
9	税務課	税務関係業務感染症対策事業	確定申告時の密を軽減するため、確定申告をより広い会場で行うためのネットワーク整備を行う。また、新型コロナウイルス感染症の影響により減収した事業者の税金の減免申請等の手続きをスムーズに行うため、会計年度任用職員を任用する。	R2. 11. 24	R3. 3. 19	715,490	700,000	・会計年度任用職員 1名 ・基幹系ネットワーク整備	B	確定申告をより広い会場で行うためのネットワーク整備をしたことで、申告受付において密を軽減することができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響により減収した事業者の税金の減免申請時の手続きにおいて、会計年度任用職員を任用し対応職員を増やしたことで、窓口が混みあうことなくスムーズに処理することができた。これら感染症対策を行ったことで、関係者のコロナ感染は認められず、クラスターの発生など防ぐことができた。
10	健康福祉課	インフルエンザ予防接種事業	インフルエンザと新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑え、医療機関の負担軽減を図るため、インフルエンザの予防接種に対して助成を行う。	R2. 10. 1	R3. 3. 31	120,852,404	110,000,000	・予防接種委託料(65歳以上) 市内医療機関 11,822人 市外医療機関 1,173人 ・予防接種助成金 子ども(0歳～中3) 6,476件 一般(高1相当～64歳) 9,664件 高齢者(65歳以上) 13,067件	B	インフルエンザの予防接種に対して助成を行うことにより、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑えるでき、新型コロナ感染症対応で疲弊している医療機関の負担軽減に寄与した。
11	商工観光課	三密対策促進事業	感染防止のための三密対策を行う事業者へ、設備を整備する費用を支援する。	R2. 10. 1	R3. 3. 31	65,843,000	59,900,000	・実績 401件	B	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策費用を支援することで、事業者の感染防止対策と社会経済活動の両方に支援することができた。
12	こども課	子ども・子育て支援交付金	学童保育に関して、新型コロナ感染症対策に伴う小学校の臨時休業等により、平日において午前中から開所するため人材確保等を図る。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	3,200,830	1,066,000	・開所日数 15日	B	新型コロナ感染症対策に伴う小学校の臨時休業等により、学童保育を平日の午前中から開所し、児童の受け入れを確保することで子育て支援に寄与することができた。
13	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	児童生徒及び教職員にマスク等の配布を行い、学校での感染リスクを軽減し、安全・安心な学校生活の実現を図る。	R2. 4. 3	R2. 5. 20	1,106,000	553,000	・マスク(大)2,800枚 ・マスク(小)1,200枚 ・マスク用ガーゼ40箱(1箱200枚入)	B	児童生徒及び教職員にマスク等を配布し、学校での感染リスク軽減、安全・安心な学校生活の実現に効果があった。

令和2年度 五泉市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証結果

A：想定を上回る効果があった  
 B：想定どおりの効果があった  
 C：想定を下回る効果しかなかった

(単位：円)

No.	担当課	交付対象事業名	事業の概要	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費 (実績)	交付金 充当額	実施状況 (事業実績)	効果	効果検証 (事業の成果・評価)
14	学校教育課	学校保健特別対策事業費補助金	各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障を行う。	R2. 7. 29	R3. 3. 31	15,978,188	7,989,000	・手指消毒液、飛沫防止パーテーション ・サーマルカメラ、足踏み式消毒液スタンド等	B	感染対策（消毒・密回避・換気等）に必要な物品や環境を整備することができ、感染症対策と学習保障の両立に一定の効果があった。
15	生涯学習課	文化芸術振興費補助金	文化施設の感染症防止対策として消毒液のを確保し、安心・安全な芸術鑑賞の機会を提供する。	R2. 5. 25	R2. 10. 12	54,000	27,000	・消毒液 38.60	B	感染症対策として消毒液の設置と座席や館内の消毒を実施することにより、来場者が安心して参加できる芸術鑑賞の機会を提供できた。
16	健康福祉課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	医師会が運営するPCR検査センターに従事する市職員の感染防護服等消耗品を購入し、きめ細かい医療提供体制を確保する。	R2. 7. 29	R3. 3. 31	1,169,365	1,100,000	・感染防護服等一式 (手袋、マスク、フェースシールド、防護衣 ヘアークャップ等)	B	医師会が運営するPCR検査センターに従事する市職員の感染防護服等消耗品を整備することで、地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制を確保できた。
17	学校教育課	公立学校情報機器整備事業	GIGAスクール構想による1人1台端末の整備を早期に実現し、学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を構築する。また家庭学習環境の整備を行う。	R2. 7. 6	R3. 3. 31	107,382,554	97,700,000	・タブレット型端末 3,257台 ・教育支援ソフト 1,2597件 ・キーボード 293台 ・MDM環境構築 ・端末設定 ・フィルタリングソフト 3,300式 ・端末保守委託料 ・モバイルルーター 464台 ・大型提示装置(台付き) 87台 ・視線入力装置用周辺機器 18台	B	GIGAスクール構想による1人1台端末の整備を早期に実現し、学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を構築できた。
18	学校教育課	学校臨時休業対策費補助金	学校臨時休業に伴い、発注済み食材のキャンセルに対し発生した経費を負担し、保護者を支援する。	R2. 5. 25	R2. 7. 31	2,047,408	511,000	・小学校 9校 ・中学校 4校	B	学校臨時休業により、給食費の食材のキャンセルに対し、発生した経費を支援することで、学校給食費の保護者負担を軽減することができた。
19	学校教育課	公立学校情報機器整備費補助金	学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒のやりとりを円滑にできる環境を整備する。	R2. 11. 11	R2. 12. 15	449,163	224,000	・Webカメラ・マイク 13校(78台)	B	新型コロナウイルス感染症による臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒が円滑にやりとりできる環境を整備し、全ての子どもたちの学びを保障できる環境を構築できた。
20	学校教育課	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクール構想により急速なICT化が進む学校にICT技術者(GIGAスクールサポーター)を配置してICT環境の導入支援を行う。	R2. 8. 31	R3. 3. 15	7,425,000	3,712,000	・GIGAスクールサポーター 2名(13校)	B	GIGAスクール構想により急速なICT化が進む学校に、ICT技術者を計画的に配置し、各校におけるICT環境の導入を支援できた。
21	学校教育課	修学旅行保護者負担緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止や延期をした修学旅行のキャンセル料等を補助する。	R2. 10. 26	R3. 3. 25	4,058,213	3,700,000	・対象 五泉中学校 五泉北中学校 川東中学校 村松桜中学校	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止や延期、行先変更を余儀なくされた修学旅行のキャンセル料を補助することにより、保護者の負担軽減を図ることが出来た。
22	企画政策課	車両整備事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑制するため、公共交通の路線バスを小型から中型に更新して「密」を軽減するとともに、民間のバス・タクシー事業者等に対し、感染症予防設備の設置について支援する。	R2. 7. 28	R3. 3. 26	52,591,640	47,900,000	・中型バス購入費 2台 ・消耗品費(飛沫防止フィルム等) ・オゾン発生装置 24台 ・車両設備整備補助金 民間タクシー 33台 民間ジャンボタクシー 5台 民間バス・ジャンボタクシー(市利用分) 10台 民間タクシー(市利用分) 5台	B	公共交通の路線バスを小型から中型に更新して「密」を軽減するとともに、市内の各交通機関に感染症対策を行ったことにより、感染拡大抑制に一定の効果があった。 また、民間のバス・タクシー事業者への支援により、各事業者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防につながった。
23	こども課	児童扶養手当受給世帯臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大で経済的な影響を受けやすいひとり親世帯に対し、児童1人当たり10,000円を支給し生活を支援する。	R2. 6. 1	R3. 3. 31	4,807,876	4,400,000	・支給実績 468人(317世帯)	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大で経済的な影響を受けやすいひとり親世帯へ支援金を支給することで、経済的な支援ができた。
24	こども課	にこすく子育て応援特別給付金給付事業	国の特別定額給付金の基準日(4月27日)の翌日以降に生まれた子どもを対象に10万円を支給し、子育てを応援する。	R2. 9. 28	R3. 3. 31	16,868,093	15,400,000	・支給実績 168人	B	国の特別定額給付金の基準日(4月27日)の翌日以降に生まれた子どもを対象に10万円を支給することで、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける子育て世帯を経済的に支援できた。
25	総務課 農林課	緊急雇用事業	新型コロナウイルス感染症の影響による内定取消や失業者等の雇用創出を図る。	R2. 5. 28	R3. 3. 31	2,443,955	2,200,000	・一般事務補助 2名 (こども課、スポーツ推進課 各1名)	B	新型コロナウイルス感染症の影響で内定取消、失業等の影響を受けた人の新たな就労機会を確保し、市内の失業者の減少につなげることができた。
26	商工観光課	小規模事業者事業継続支援	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業経営に大きな影響を受けている小規模事業者に対して、事業継続のための支援を行う。	R2. 4. 30	R3. 3. 31	106,800,000	97,200,000	・給付金実績 1,062件	B	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少した小規模事業者の事業継続の下支えに寄与した。
27	商工観光課	雇用調整助成金利用促進支援金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、雇用の安定及び事業活動の継続を図るための雇用調整助成金申請に係る経費の支援を行う。	R2. 5. 15	R3. 3. 31	3,013,000	2,700,000	・実績 34件	B	雇用調整交付金申請の経費を一部負担することで事業者の負担軽減と雇用の安定を図ることができた



令和2年度 五泉市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証結果

A：想定を上回る効果があった  
 B：想定どおりの効果があった  
 C：想定を下回る効果しかなかった

(単位：円)

No.	担当課	交付対象事業名	事業の概要	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費 (実績)	交付金 充当額	実施状況 (事業実績)	効果	効果検証 (事業の成果・評価)
28	財政課	小規模事業者支援インフラ維持修繕事業	新型コロナウイルス感染症の影響により市内経済が低迷する中、公共施設・設備の小規模な修繕を発注し、事業者の下支えを行い、事業継続及び雇用維持を図る。	R2. 7. 17	R3. 3. 31	74,409,301	67,700,000	・公共施設・設備の修繕 410件	B	新型コロナウイルス感染症の影響によって仕事が減少した市内事業者の受注確保につながり、事業継続や雇用維持に一定の効果があった。
29	商工観光課	感染症拡大防止協力金支給事業	休業要請に応じた観光施設の指定管理者に対し、休業協力金を支給する。	R2. 9. 24	R2. 10. 15	5,960,000	5,400,000	・指定管理者 5者	B	観光施設の全ての指定管理者が休業要請に対して休業したため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に一定の効果があった。
30	都市整備課	下水道事業会計繰出金	施設の維持修繕を発注し、市内の建設事業者等の事業継続と雇用維持を図るため、下水道事業会計に繰り出し、公共下水道の維持修繕工事に要する費用を交付対象とする。	R2. 9. 24	R3. 3. 30	3,000,000	2,700,000	・公共下水道の修繕 9件	B	新型コロナウイルス感染症の影響によって仕事が減少した市内事業者の受注確保につながり、事業継続や雇用維持に一定の効果があった。
31	商工観光課	咲花5000（ごせん）宿泊キャンペーン支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、激減した咲花温泉の入込客の回復を支援するため、咲花温泉旅館協同組合が行う、県民を対象とした宿泊キャンペーンに対し支援を行う。また、日帰り客に対する割引も行う。	R2. 6. 1	R2. 12. 4	43,972,500	40,000,000	・宿泊費支援（大人） 8,110人 ・宿泊費支援（小人） 529人 ・日帰り割引 825人	A	新型コロナウイルス感染症の影響によって入込客数が減少した市内宿泊施設の回復につながり、事業継続や雇用維持に一定の効果があった。 キャンペーン実施前のR2年4月及び5月の入込客数は、コロナ禍前であるR元年同月と比較するといずれも19%であったが、キャンペーン期間のR2年6～11月の入込客数は、コロナ禍前のR元年同期間（R元年6～11月）と比較すると85%まで回復できた。
32	商工観光課	ごせん宿泊割引支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により減少した市内宿泊施設の入込客の回復を支援するため、県民が市内の宿泊施設に宿泊した場合、宿泊料金の一部を支援する。	R2. 7. 17	R2. 10. 15	276,000	200,000	・実績 138人	B	新型コロナウイルス感染症の影響によって入込客数が減少した市内宿泊施設の回復につながり、事業継続や雇用維持に一定の効果があった。
33	商工観光課	オール5000（ごせん）どこでも使える商品券支援事業	プレミアム付商品券（5,000円で10,000円分使える）を発行し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受ける市内経済の活性化を図る。	R2. 7. 17	R3. 3. 31	261,674,890	238,200,000	・発行（販売）数 49,817冊 ・商品券使用率 99.6%	A	市内で使えるプレミアム付きの商品券を発行することで、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の消費喚起を促すとともに、市民生活を支援する下支えとなった。
34	商工観光課	店舗応援事業	市内店舗等の回遊を増やし、売り上げの回復を図るため、「ごせんてくてくラリー事業」の実施及び「まちあるきガイドブック」の作成を行う。	R2. 10. 1	R3. 3. 31	23,933,621	21,800,000	・ごせんてくてくラリー事業 参加店舗数：57店舗 応募数：市内 4,422人 市外 1,437人 県外 102人 不明 10人 計 5,971人 ・まちあるきガイドブック作成 発行部数：50,000部 掲載事業者数：341事業者	B	新型コロナウイルス感染症の拡大により、売上げの減少等大きな影響を受けている事業所にスタンプラリー、まちあるきガイドブックの作成を通して誘客促進できた。
35	企画政策課	五泉のPR動画等作成事業	コロナ禍収束後において、観光の集客や、特産品の販売増などを図るため、五泉の魅力PR動画等を作成し、市内外にPRを行う。	R2. 10. 15	R3. 9. 30	5,236,000	4,800,000	・五泉市PR動画「GOSEN花心泉心」作成（観光編、産業編、文化・歴史編） ・五泉市PRパンフレット作成 3,000部	B	当市の観光、産業、文化・歴史を網羅したPR動画を作成し、SNSで視聴できるようにしたほか、市の交流拠点施設で随時放映し、シティプロモーションを推進することができた。
36	生涯学習課	芸術文化作品活用事業	市内観光名所等を撮影した作品を使用し、PR物品を作成する。完成したPR物品を公共施設等に掲示し、市のPRに活用する。	R2. 12. 25	R3. 3. 29	2,824,800	2,600,000	・PR物品作成（吊り下げパネル看板4枚、大型タペストリー8枚） ・著作権使用料（写真4点） ・掲示施設（ラポルテ五泉）の来場者数 R3. 10～R4. 3 184,398人 R4. 4～R5. 3 392,293人 ※年間目標来場者数：25万人 ※R3. 10月オープン	B	コロナ禍であったが、掲示施設であるラポルテ五泉では多くの来場者があり、交流人口の拡大及び当市への来訪を促すシティプロモーションに寄与した。
37	企画政策課	シティプロモーション事業	新潟アルビレックスBCの公式戦をインターネットでライブ配信する事業に協賛し、活動自粛に対応する取組みを支援するとともに、当市の観光、特産品などをPRすることにより、新型コロナウイルス感染症収束後の当市への来訪を促すシティプロモーションを推進する。 また、これまで活動自粛していた市内の小中学生の野球チームの選手・指導者などを招待することで、今後の活動意欲の増進に寄与する。	R2. 6. 1	R2. 7. 24	935,187	900,000	・チケット、ポスターに「五泉市プレゼンツデー」を記載 ・試合前会場にて、観光大使任命式を実施 ・インターネット中継時に五泉市のPR動画を放映 ・招待券配布枚数 300枚	B	新潟アルビレックスBCの公式戦インターネットライブ配信で、当市の観光、特産品をPRし、「アフターコロナ」を見据えたシティプロモーションを推進することができた。 また、活動自粛していた市内の小中学生の野球チームの選手・指導者などを招待し、今後の活動意欲の増進に寄与することができた。
38	農林課	花と笑顔と絆事業	新型コロナウイルス感染症の影響で需要が減少している花き・花木の消費拡大を図るとともに、公共施設、介護福祉施設、医療機関などに花き・花木を飾ることで、従事者や来訪される市民に向けて、花の持つ「心を癒す」「心を豊かにする」「部屋を華やかにする」などの効果によりストレスの緩和を図る。	R3. 1. 15	R3. 3. 22	2,700,000	2,500,000	・花き・花木の購入 チューリップ切花 13,000本 ばたん 270鉢 しゃくなげ 30鉢 クリスマススローズ 60鉢 金宝樹 60鉢 ・配布先 公共施設、小・中学校、医療機関、介護施設等	B	新型コロナウイルス感染症の影響で需要が減少していた花き・花木の消費拡大に寄与することができ、また、公共施設、介護福祉施設、医療機関などの従事者や来訪される市民に対し、花の持つ「心を癒す」「心を豊かにする」「部屋を華やかにする」などの効果によりストレスの緩和を図ることができた。

令和2年度 五泉市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証結果

A：想定を上回る効果があった  
 B：想定どおりの効果があった  
 C：想定を下回る効果しかなかった

(単位：円)

No.	担当課	交付対象事業名	事業の概要	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費 (実績)	交付金 充当額	実施状況 (事業実績)	効果	効果検証 (事業の成果・評価)
39	農林課	都市交流事業	交流のある都市消費者等に五泉市の特産品を送り、五泉産品の販路拡大と、今後の交流拡大を図る。	R2. 9. 28	R2. 11. 27	497, 450	400, 000	・チューリップ球根贈呈 贈呈先 東京都葛飾区 葛飾区役所 10, 000球 埼玉県行田市 まつたけ幼稚園 500球 ・ふるさとバック(市特産農作物贈呈) 贈呈先 神奈川県横須賀市衣笠地区	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、直接交流ができない状況の中、交流都市へ市内産農林特産物を贈呈することにより、販路拡大が図れたとともに、今後の交流の継続を確認することができた。
40	企画政策課	県外学生支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための外出自粛要請により帰郷できない県外に居住する学生等に対し、ふるさと五泉の特産品を送付し支援を行う。	R2. 6. 1	R2. 8. 31	1, 761, 750	1, 600, 000	・ごせん学生支援ふるさと便 261件	A	コロナ禍で帰郷できない県外在住の学生等に、特産品を送付することで、ふるさとの良さを伝え、支援することができた。また、産品を調達した市内業者も支援することができた。 支援を受けた学生やその保護者からメールや電話で感謝の声が届いた。
41	こども課	縁結び支援事業	コロナ禍により出会いの機会が減っている。結婚を希望する人を支援するため「ハートマッチにいがた」への入会登録料を助成する。	R2. 10. 1	R3. 3. 31	49, 500	3, 000	・助成件数 9件	B	コロナ禍により、結婚を希望する独身男女に出会いを創出するイベント等の実施が困難になったため、県が実施している会員制個別マッチングシステムの入会登録料を助成することにより、婚活が途切れることなく継続できるよう支援できた。
42	企画政策課	情報システム整備事業	マイナンバーを使った子育て支援オンライン申請システム(びったりサービス)及び、公共施設予約システムを導入し、オンライン申請の環境を整備することにより、利用者ならびに職員の新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。	R2. 7. 27	R3. 8. 31	27, 894, 195	25, 400, 000	・子育て支援オンライン申請システム(びったりサービス) 児童手当などの子育て関連の10手続について、業務システムとの連携を含むオンライン申請が可能となるよう基盤整備を行った。また、オンライン申請データを受領できるようLGWAN-ASPサービスを利用した。 ・施設予約システム オンラインで36の公共施設の空き状況の検索や予約ができるようシステムの構築を行った。	B	子育て支援オンライン申請システム(びったりサービス)の導入により、来庁せずに手続きが可能となった。 また、施設予約システムの導入により、オンラインでの施設予約が可能になり、施設使用料の納付についてもクレジット決済が可能となった。 これにより利用者と職員の接触機会が減少し、感染症拡大防止に一定の効果があった。
			計			1, 063, 423, 288	954, 385, 000			